

## 10) 筋ジストロフィー患者に適した作業台の開発

国立療養所西多賀病院

門 間 勝 弥 五十嵐 俊 光

我々は、DMP患者がより効果的に作業が行なわれる作業台の開発を目的として、特に、作業台の高さについて、いくつかの簡単な作業を通じて検討を加えたので報告する。

### <研究対象>

入院中のDMP患者ステージ6～8各ステージ毎に数名を選び対象とした。

### <方 法>

当院試作による調節式作業台を用い、線引作業、パチンコ玉移し作業、つみきつみ上げ作業の3つの作業について、作業台の高さを床面から最底60センチ、5センチピッチで80センチまで5段階にセットし実施検討した。

#### (1) 線引作業

患者は、スタンダード型車椅子に坐り、B4判の白紙、鉛筆(HB)、30センチプラスチック製ものさしを用い、3本の直線を引かせその時間を記録した。

#### (2) パチンコ玉移し作業

直径5センチの吸盤付皿を2個、パチンコ玉10個を用意し前方20センチの位置で、左右へ5センチ間隔で30センチまで、前方へ5センチ間隔で20センチまで、利き手を用いて、それぞれ前後、左右へパチンコ玉を移動させその時間を記録した。

#### (3) つみきつみ上げ作業

たて、よこ、高さそれぞれ3センチ×5センチ×1.5センチのつみき10個を用意し、パチンコ玉移し作業と同様の間隔で、つみきつみ上げ作業を行わせその時間を記録した。

### <結 果>

(1) 線引作業：各ステージを通じ、台の高さは70センチが最も効率よく、ステージ6、7ではそれ以上又はそれ以下でも順次多くの時間を要した。また、ステージ8では、台の高さ75センチ以上では作業が困難であった。

(2) パチンコ玉移し作業：各ステージを通じ台の高さ60センチが最も効率的で、ステージ8度では台の高さ65センチ、70センチで中央より右方への作業がかなりの時間を要し、台の高さ75センチ以上では作業不可能であった。ステージ6では台の高さで大きな変化はみられないが、台の高さ80センチでわずかに多くの時間を要した。

(3) つみきつみ上げ作業においても各ステージを通じ、台の高さ60センチが最も効率よく、左右方

向では中央より右方への作業が、効率よく行なわれていることがわかる。しかしながら、ステージ 8 ではそのあたえが逆転の傾向を示した。

### <むすび>

以上DMP患者、ステージ6, 7, 8の作業台の高さについて、作業結果をのべたが、ステージ6を含め、これより軽度なステージではほとんどの作業が、台の高さにあまり大きな関係がないように思われた。しかしながら、台の高さ、床面から80センチの高さがぎりぎりの限界のようである。またステージが進むにつれて、作業の種類によって台の高さがかなり問題になってくる。たとえば、線引作業のように台の上に上肢の重さのある程度のせて移動できる作業にあっては、肩関節の屈曲角度が70から80度程度がもっともよく台の高さにして、坐板から35センチ程度が適当である。上肢が空間を移動するような作業すなわちパチンコ玉移し作業、つみきつみ上げ作業などではややひくめの台、坐板から25センチ位の台がもっともよいように思われた。尚このような簡単な作業を通じて、さらに検討を加えて行きたい。

## 11) D M P 患児にふさわしい車椅子の開発

国立療養所西多賀病院

五十嵐 俊 光 宍 戸 勝 枝  
鈴 木 伸 一

調節式車椅子を用いての実際の走行について、今回、ある程度の結果を得たので報告します。

### <研究対象>

入院中のDMPの中から、stage 6から9まで、各stage 1~5名を選び対象とした。

### <研究方法>

調節式車椅子を主軸軸受で上下方向へ3段階に、すなわち、上段(坐板から軸中心まで13cm下方)中段(坐板から軸中心まで15cm下方)、下段(坐板から軸中心まで18cm下方)に、また、前後方向へ3段階、すなわち、前方軸(坐板最後部より前方7cm)、中間軸(坐板最後部より前方5cm)後方軸(坐板最後部直下)の合計9段階にセットし、それぞれの段階における1回走行距離、および10m走行時間を測定記録し検討した。尚、背あて傾斜角度は90°、坐板傾斜角10°にそれぞれセットし、坐巾、奥行、肘あて、足台等については、個々の症例により適宜調整した。また、1回走行距離とは車椅子走行中ハンドリムから手指がはなれた時から、次にハンドリムを握るまでの距離を

↓ **検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

我々は、DMP 患者がより効果的に作業が行なわれる作業台の開発を目的として、特に、作業台の高さについて、いくつかの簡単な作業を通じて検討を加えたので報告する。

< 研究対象 >

入院中の DMP 患者ステージ 6~8 各ステージ毎に数名を選び対象とした。